

稲佐街歩き観光案内マップ

(2024年9月作成)

稲佐小校区まちづくり協議会

担当: 交流・地域活性化部会

E-mail: inasa.machidukuri@gmail.com

来て見て
みんな!
稲佐の街を

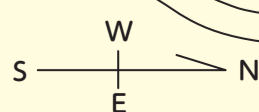
- 稲佐の街は稲佐山の斜面地と浦上川・長崎港に挟まれた南北の細長い斜面地にあり、ちょっと坂を登れば絶景です。
- 長崎最古の国際墓地・寺院や幕末から明治に亘るロシア村等の散策スポット巡りやつつじ、桜見物もできます。又スーパースターの福山雅治さんが生まれ育った街でもあります。
- 長崎スタジアムシティ等へお寄りの際は少し足を伸ばして稲佐の街を散策して下さい。

(街歩きルートと散策ポイント①~⑯は裏面を参照下さい。)

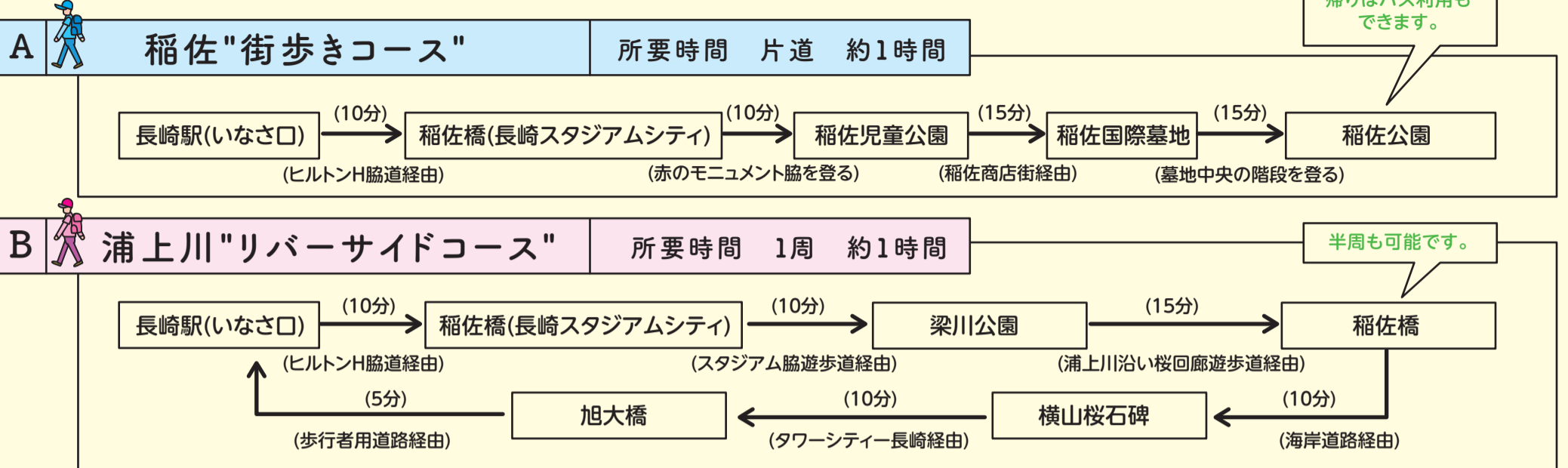


(凡例)

- | | |
|-------------|------------|
| 公園 | 休憩所 |
| ホテル | パーキング |
| コンビニ | 公民館(稲佐小校区) |
| スーパー | 郵便局 |
| 飲食店喫茶 | 階段 |
| 神社寺院教会 | 川 |
| 学校幼稚園 | バス停(停留所) |
| GS ガソリンスタンド | バス通り |
| WC トイレ | |



徒歩散策コース (健康増進を兼ねて対岸の「坂の町」「川辺の町」稲佐を歩いて体感して下さい。)



散策ポイント紹介 (次の①～⑱は表面マップと対応しています。)

- ① 稲佐橋**
 明治38年迄は市街地側と稲佐側は船の交通だけでした。港湾改良工事により埋め立てられ陸地間の距離が短くなり明治38年に稲佐大橋(=木造)が架設され以降鉄橋を経て現在のコンクリート橋となった。
- ② 長崎スタジアムシティ**
 ジャパネットグループがサッカースタジアムを中心にアリーナ、ホテル、商業施設、オフィスなどを併設する大型複合施設。サッカーやバスケットボールなどの観戦はもちろん、食べる・遊ぶ・学ぶ・働く・泊まるなど、さまざまな新しい体験が可能。長崎の新しいランドマークである。
- ③ 稲佐児童公園**
 1860年(安政7年)に設置されたロシアマタロス休息所の跡地。休息所は10年後に現コミュニティセンター付近に移設された。
- ④ 稲佐小学校**
 1882年(明治15年)創立し140年以上の歴史がある。現校舎は1992年(平成4年)に完成。校舎は三菱重工業長崎造船所で建造された豪華客船をイメージしてデザインされた。スーパースター福山雅治さんの母校でもある。
- ⑤ 稲佐商店街**
 昭和40年頃迄は銀行、銭湯、市場及び各種商店が多数立ち並び地元の生活を支える活気溢れる通りであった。
- ⑥ 稲佐国際墓地**
 長崎市にある3つの国際墓地の中で最古、且つ最大の広さを持つ。唐人、オランダ人、ロシア人及びその他外国人の墓地に区分されている。1991年ゴルバチョフ大統領が墓参に訪れた。
- ⑦ 志賀家の墓**
 江戸時代初期より浦上、洲村13郷(対岸全域)の庄屋となり幕末まで勤め上げた志賀家の先祖代々の墓。
- ⑧ 悟真寺**
 1598年筑後善導寺の僧聖誉が開設した長崎市で現存する最古の寺。キリスト教全盛の時代は夜は岩窟に隠れながら布教を続けたと言われている。1853年プチャーチンのロシア極東艦隊が長崎入港時にロシア人乗組員が滞在した寺院。
- ⑨ 志賀の波止跡 (稲佐ロシア村)**
 庄屋志賀家が支配していた海運業の船溜まりでロシアクラブ「料亭ボルガ」等が立ち並び国際色豊かな場所でした。(現在の旭大橋の奥)「稲佐のお栄さん」誕生のきっかけとなった場所であったが今はその面影は無い。
- ⑩ 稲佐公園**
 稲佐山登山道途中にある眺望豊かな公園。稲佐国際墓地中央部階段を登り切った先にある。長崎港が見下ろせ、花火見物の名所。捕鯨全盛期に大洋漁業の社宅があり入口にクジラの滑り台があった。(2024年12月から2025年1～2月に亘ってイルミネーションを計画及び野外ミニイベントができる環境を整備中。)
- ⑪ 淵神社**
 1634年延命寺の開基・竜宣が寶寿山萬福寺を建立、弁財天を祀り淵村の鎮守寺となった。明治になり淵神社と改称。境内にある桑姫神社は大夫宗麟の娘と伝えられるキリシタンの桑姫を祀った珍しい神社。
- ⑫ 長崎ロープウェイ乗り場**
 淵神社の奥にあり午前9:00～午後10:00迄営業、世界的工業デザイナーの奥山清行氏によるゴンドラはガラス張りの斬新なフォルムで360度のクリアな視界が拡がり、迫力のあるパノラマビューを楽しめる。
- ⑬ 淵中学校**
 原爆爆心地から1.2kmの場所にあり長崎の被爆中学校として「平和・人権・命」の教育に力を入れている。淵中学校内には被爆遺構が残っており、原爆で犠牲になった淵国民学校の職員・生徒の慰霊碑や校門入って右側にピースゾーンもある。また福山雅治さんの母校でもある。
- ⑭ 梁川公園 梁川橋**
 遊具が整備された公園でグラウンドが隣接されている。梁川橋がかかる以前は白魚が獲れる名所で梁とは白魚を捕る為の仕掛けの事で梁川の地名の基。
- ⑮ 浦上川桜回廊**
 長崎スタジアムシティの対岸にある散歩に適した遊歩道。また2月～4月にかけて植樹されている色々な種類の桜の花を見て楽しめる。また対岸のスタジアムシティの全景が眺望できる絶好の場所。
- ⑯ 「横山桜」石碑**
 横山寅一郎(長崎市2代目市長)が港湾改良工事で1906年(明治44年)に淵村沿岸護岸工事を完成。地域住民が記念に海岸道路に桜を植えて功績を称えた。
- ⑰ 旭大橋**
 昭和57年に開通した橋で歩いて渡ることも出来ます。長崎の夜景を楽しめる名所として知られている稲佐山方面へ抜ける時に利用される。また、旭大橋からも長崎の夜景の美しさを楽しむことができ、ライトアップされた女神大橋を眺めるポイントの一つとして利用されている。
- ⑱ 稲佐山展望台**
 標高333mからは市内全景、360°のパノラマが楽しみ天気の良い日には雲仙・天草・五島まで遠望できる。2021年に開催された夜景サミットにおいて、長崎の夜景がモナコ、上海と並び、「世界新三大夜景」に選ばれた。長崎の街に見えるハート・展望台に隠されたハートに出会う事も出来る。

長崎市より提供していただいた写真